

2013年9月12日

## 「キッズトレイン」秋号について

JR東日本八王子支社では、2013年10月・11月に、お座敷列車を利用して目的地までの移動空間も楽しんでいただける列車の旅第3弾、「キッズトレイン」秋号を発売いたします。

今回は、富士急ハイランド内のテーマパーク「トーマスランド」が7月に15周年を迎えたことを記念し、富士急行株式会社及び株式会社富士急ハイランドとの共同企画として「トーマスランド15周年記念 お座敷プラレール号で行くトーマスランドへの旅」をご用意しました。

親子や三世代のご家族のみなさまでご参加いただき、楽しい秋の休日をお過ごしください。

### 1. 商品内容

#### (1) 概 要

多摩エリアと富士急ハイランド駅を直通する往復のお座敷列車では、車内に用意された「プラレール」のパーツを自由に組み立てて、お客さまのプラレール車両を走らせて遊べます。また、イベントスペースでは、迫力ある「プラレール」のジオラマで車両が走る様子をご覧ください。

富士急ハイランドでは「トーマスランド」のほか、フランス生まれの人気絵本のキャラクター「リサとガスパール」の世界初のテーマパークとして7月にオープンした、「リサとガスパール タウン」を含めた園内のアトラクションを「フリーパス」でお楽しみいただけます。また、本ツアーにご参加いただいたお客さま限定の企画として、「トーマスランド」で15周年記念スタンプラリーや「きかんしゃトーマス」に登場するキャラクター「トップハム・ハット卿」との記念撮影会・握手会を実施します。

#### (2) 出 発 日

2013年10月26日(土)、27日(日)、11月3日(日・祝)、4日(月・振替休日) 日帰り

#### (3) 内 容

往復のJR線運賃及び料金・富士急行線運賃、富士急ハイランドフリーパス料金、トーマスランド15周年記念ミニポーチ(小人料金にて参加のお客さま)

#### (4) 募集定員

各日120名様

#### (5) 旅行代金

三鷹駅発着の場合 大人8,600円/小人7,000円

※小人代金3歳以上小学生まで(12歳以下)

#### (6) 特 典

##### ① 大人の休日倶楽部会員のお客さま

会員及び同行者みなさまのご旅行代金が5%割引となります。

(※大人の休日倶楽部カードでの決済)

##### ② 三世代でご参加いただいたお客さま

「トーマスおでかけバッグ」をプレゼントします。

(※おとな・こども代金でご参加の方が対象)

##### ③ 「リサとガスパール タウン」をご利用いただいたお客さま

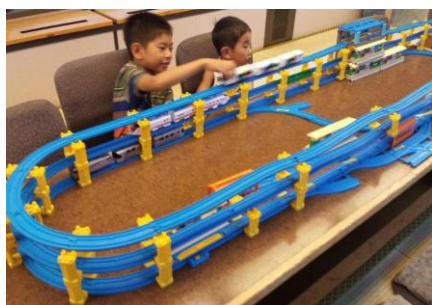
「ショップ」「ブーランジェリー カフェ ル モン フジ」の2店舗で、お会計の際にご旅行の「会員券」をご提示いただくと、「リサとガスパール」のクリアファイルをプレゼントします。

## (7) 行 程

7:45 発(10/26・27)	7:54 発(10/26・27)	8:04 発(10/26・27)	8:17 発(10/26・27)		
8:15 発(11/3・4)	8:22 発(11/3・4)	8:28 発(11/3・4)	8:36 発(11/3・4)		10:20 着
<b>三鷹</b>	<b>国分寺</b>	<b>立川</b>	<b>八王子</b>	(大月)	<b>富士急ハイランド</b>
18:56 着	18:44 着	18:32 着(10/26) 18:20 着(10/27)	18:21 着(10/26) 18:09 着(10/27)		16:19 発
19:14 着(11/3)	19:04 着(11/3)	18:57 着(11/3) 18:20 着(11/4)	18:42 着(11/3) 18:09 着(11/4)		

(徒歩)

富士急ハイランド



「お座敷フラレールトーマス号」車内イメージ



車内イベントスペースのジオラマ (イメージ)



(表)

(裏)

© 2013 Gullane (Thomas) Limited.

トーマスランド15周年記念ポーチ (イメージ)



© 2013 Hachette Livre

富士急ハイランド「リサとガスパールタウン」

## 2. 発売日及び発売箇所

### (1) 発売日

9月20日(金) 14時から

### (2) 発売箇所

JR東日本八王子支社の駅のびゅうプラザ(吉祥寺駅・三鷹駅・国分寺駅・立川駅・八王子駅・甲府駅の旅行カウンター)



「プラレール」とは ■URL: <http://www.takaratomy.co.jp/products/plarail/>

タカラトミーのロングセラー鉄道玩具「プラレール」は、1959年にプラレールの原型である「プラスチック自動車・レールセット」が発売されました。以来現在まで、青いレールの規格は統一されており、親子三世代にわたり親しまれています。青いレールを自由につなげて線路をレイアウトし、3両編成の列車を走らせることが基本の遊び方です。日本国内で「プラレール」はシリーズトータルで累計約1,100種類、1億4,500万個以上を販売しています。

© TOMY 「プラレール」は株式会社タカラトミーの登録商標です。